



山英電機株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年2月19日（木）、円座支店取引先 山英電機株式会社（香川県高松市香南町横井 代表取締役 本田 圭吾）に対し『114 サステナブルベーシックローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、山英電機株式会社は、『平均給与額の増加率』を SPTs^(※2) に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

(※1) 環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 山英電機株式会社
所在地 香川県高松市香南町横井 375-1
業種 電気機械器具製造業

【サステナブルな取組み】

当社は、1969年の創業以来、設計から板金、塗装、組立配線、検査まで配電盤の生産をトータルに手がけてまいりました。現代社会の暮らしや産業に、電力という見えない力は欠かせません。その電力を、水道・ガスなどの社会インフラ、工場、ビル、プラントなど、あらゆる施設に送り届ける心臓のような存在が配電盤です。既製品ではなく、ニーズに合わせたオーダーメイドで、お客様にとって最適な製品となるよう常に試行錯誤を重ね、「必要とされる製品」を生み出し続けております。

今回「平均給与額の増加率」を SPTs に設定することで、より社員がいきいきと働けるウェルビーイングな職場環境の実現をめざしてまいります。



2. SPTs について

『平均給与額の増加率（対前年比）』を SPTs として設定

以上